

小型化と低価格を実現！

「Vシリーズ」あら引きバルブ

V-025RV



■概要

本バルブは、 10^{-4} Pa 程度の高真空領域まで使用できる L 型バルブです。真空シールおよび軸シールにふっ素ゴム（バイトン）Oリングを使用したバルブです。高真空装置用バルブとして、また超高真空装置のあら引きバルブとして最適です。

■特長

1. 高真空領域まで使用可能
10⁻⁴Pa 程度の高真空領域までご使用できます。（軸シール部のみ、ふっ素グリースを使用しています。）
2. 開閉ポジションセンサスイッチ
圧空駆動式バルブに使用しているエアシリンダは、開閉用のポジションセンサスイッチを備えています。

■型名名称表示方法

表示例

V-025RV-□ N あら引きバルブ

バルブ駆動方式	
C	圧空駆動 + 開閉センサ 2 個付
M	手動

■あらしきバルブ仕様

駆動方式		圧空	手動
型名		V-025RV-CN	V-025RV-MN
使用圧力領域		大気圧～ 10^{-4} Pa 程度	
He リーク量 ^{※1}	静止時	6.7×10^{-11} Pa・m ³ /sec 以下	
	開閉時	～ 10^{-5} Pa・m ³ /sec	
コンダクタンス		7L/sec	
許容加熱温度		60℃	
主要部材質	本体	SUS-304	
	駆動部	AL 合金 (エアシリンダ)	ナイロン 66, ポリプロピレン (ハンドル)
	真空シール材	ふっ素ゴム (バイトン) O リング (メインシール部, 軸シール部, ボンネットシール部) 軸シール部潤滑剤: パーフロロポリエーテルグリース	
作動エア圧		0.4 ～ 0.6 MPa	----
エア消費量 (L / サイクル) ^{※2}		0.024	----
エア供給口		M5	----
開閉センサ		■センサスイッチ仕様 参照	----
使用流体		大気またはガス (腐食性ガスを除く)	
外形寸法		■外形寸法図 参照	
質量		0.63kg	0.58kg
接続フランジ ^{※3}		NW25 フランジ	

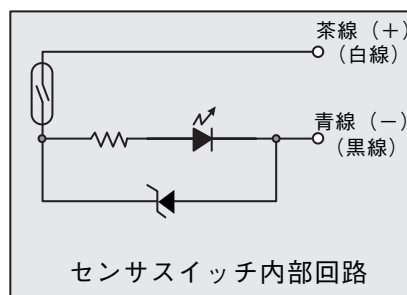
※1. ふっ素ゴム (バイトン) Oリングのガス透過は仕様外。

※2. エア圧 0.5MPa 時 1 サイクル (開閉) でのエア消費量です。

※3. NW25 フランジはエラストマーガスケット (主にふっ素ゴム) を使用する真空装置用クランプフランジです。詳細については弊社 Vacuum Components 配管部品カタログのクイックカップリングをご参照下さい。

■センサスイッチ仕様

項目	仕様	
用途	プログラマブルコントローラ (シーケンサ)、リレー用	
種類, 配線方式	有接点, 2 線式	
負荷電圧	DC12 / 24V	AC100V
負過電流	5 ～ 50mA	7 ～ 20 mA
内部降下電圧	2.4 V 以下	
ランプ	発光ダイオード (ON 時点灯)	
漏れ電流	0mA	
内部回路	右図参照	
リード線長さ	1m(耐油性ビニールキャブタイヤコード 2 芯 0.2 ²)	
最大衝突	294m/s ² (30G)	
絶縁抵抗	DC500V メガーにて 20M Ω以上	
絶縁耐圧	AC1000V1 分間印加にて、異常なきこと	
周囲温度	- 10 ～ + 60 ℃	
保護構造	IEC 規格 IP67、JIS C0920 (防浸形)、耐油	



注1. 磁気感應形センサスイッチのため、外部磁場の強い場所での使用及び大電流の動力線への接近は避けて下さい。

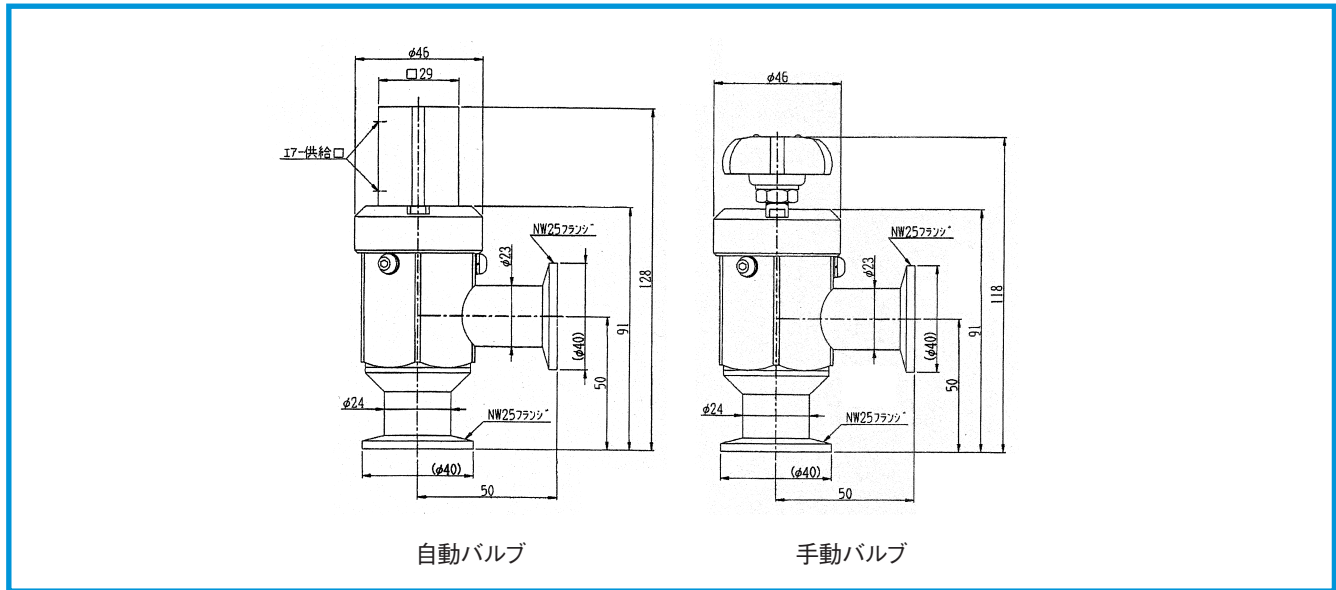
2. センサスイッチは直接電源に接続せず、必ず負荷を直列に接続して仕様の負荷電流範囲内でご使用下さい。

3. 誘導性負荷 (電磁リレー等) を接続する場合はセンサスイッチの OFF 時にサージ電圧 (誘導性サージ) が発生しますので接点保護回路を必ず設けて下さい。

DC の場合: 一般用整流ダイオード, AC の場合: CR (C コンデンサ 0.033 ～ 0.1μF, R 抵抗 1 ～ 3KΩ)

4. DC 用としてご使用の場合、茶線 (白線) が + 側、青線 (黒線) が - 側になるように接続して下さい。

■外形寸法図



■オーダーリングインフォメーション

製品コード	商品名		備考
	型名	品名	
30000	V-025RV-CN	NW25 圧空駆動 L型バルブ	呼び口径 :25、復動式圧空作動 + 開閉センサ 2 個付
30001	V-025RV-MN	NW25 手動 L型バルブ	呼び口径 :25、手動

Canon キヤノン アネルバ 株式会社

東日本エリア 〒215-8550 神奈川県川崎市麻生区栗木2-5-1

・エレクトロニクスデバイス製造装置	TEL 044-980-5155	FAX 044-986-4236
・半導体製造装置および研究開発・小規模生産装置	TEL 044-980-5132	FAX 044-986-4236
・パネルデバイス製造装置	TEL 044-980-5131	FAX 044-986-4236
・真空コンポーネント	TEL 044-980-3503	FAX 044-986-4236

西日本エリア 〒564-0044 大阪府吹田市南金田 1-4-33

・各種装置関係	TEL 06-6821-9701	FAX 06-6821-9702
・真空コンポーネント	TEL 06-6821-9708	FAX 06-6821-9702

九州エリア 〒862-0924 熊本県熊本市帯山3-3-10 キヤノンMJ TEL 096-385-3111 FAX 096-385-3061

※ 輸出・移転・処分に関する注意

本カタログに掲載しています製品を日本国外に輸出する際は、外国為替及び外国貿易法の規定に基づく判定が必要となりますので、弊社営業部門にお問合せください。又、国内移転・処分の際にも、移転・処分先にご留意願います。

※ 本カタログに掲載してある、デザイン、仕様、寸法等は、性能向上等のため予告なく変更する場合があります。

※ 写真は印刷のため実際の商品の色と多少異なる場合があります。

※ 禁無断転載・複写

本カタログは2011年9月発行の「Vacuum Components Vol. 8.9」よりの抜粋となります。
掲載内容は発行（2011年9月）時のものですので、現在とは内容が異なっている場合があります。